

# 官民連携による道路植栽管理の取組み

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 道路管理課

## 1. はじめに

### 1.1 沖縄における道路緑化

沖縄総合事務局では、道路交通の安全と快適性を高めるとともに、亜熱帯特有の自然や独特な風土・歴史・文化を感じさせる道路景観の創出を目的とした、道路緑化に取り組んでいます（写真1）。その結果、直轄国道における都道府県別の道路緑化率は66.4%で全国3位（国土技術政策総合研究所資料 No.506,2009）、都道府県別道路延長あたり高木本数は182本/kmで全国2位（国土技術政策総合研究所資料 No.780,2014）と、道路緑化の整備は高い水準となっています。



写真1 リゾート沖縄を演出する道路空間（沖縄県名護市）

### 1.2 魅力ある道路景観の形成

平成29年度に沖縄を訪れた観光客は、官民挙げての取組みの成果が現れ、957万9,900人（うち外国人269万2,000人）<sup>1)</sup>と、初の900万人台を記録し、5年連続で過去最高を更新しました。これら観光客が観光地巡りをする際に必ず通るのが道路であり、観光立県を目指す沖縄県にとって美しい道路景観は、観光客に観光リゾート地沖縄を印象づける上で極めて重要な役割を果たしているといえます。

このため、沖縄21世紀ビジョン基本計画改定案答申（2017.4.6）においても「世界水準の観光リゾート地の形成」のための取組みの一つとして「花と緑あふれる道路空間の形成」が掲げられており、道路景観の魅力アップは今後ますます重要になると考えられます。

しかしながら亜熱帯に位置する沖縄では、台風や潮風等の自然条件の厳しさに加え、年間を通じて生長が旺盛な雑草の繁茂等により、魅力的な道路景観の形成や維持が容易ではないことも事実です（写真2）。加えて、先述したように、沖縄の道路緑化率は全国でも高い水準にあり、道路延長あたりの管理樹木も多い状況です。

このことから、魅力ある道路景観の形成を図るため、管理作業の適正化と効率化の検討、防草対策の検討、選択と集中による植栽計画検討、地域住民や団体等との協働による植栽管理手法の検討など、効



写真2 生長が旺盛な雑草の繁茂

果的・効率的で持続可能な植栽管理手法の確立に向け取り組んでおります。

本稿では、ウェルカムロード（国道 332 号）の魅力ある景観形成のため整備・計画している、緑地帯を活用した草花の植栽（花壇）の効率的な植栽管理手法として構築した、官民連携による植栽管理システム「美ら島フラワーロードプロジェクト」について、紹介します。

## 2. ウェルカムロード(国道 332 号)での官民連携による花壇の植栽管理手法の構築

### 2.1 ウェルカムロード（国道 332 号）の概要

国道 332 号は、那覇空港を起点として市街地に接することから、来訪者が空港から出て最初に見る沖縄の道路景観であり、沖縄のウェルカムロードとして重要な路線です。しかし、植栽から 40 年余り経過しており、街路樹の健全性の低下、強風による枝・幹折れや倒伏などの安全性の低下、樹木の大径木化による管理費の増大、連続性や統一性に欠ける景観、雑草繁茂など様々な課題があります。

そこで、「沖縄への期待が高まる緑」として沖縄のウェルカムロードらしい道路景観の再生・更新に取り組んでおり、維持管理しやすい植栽配置や防草対策に配慮した整備を推進しています（写真 3）。

また、ウェルカムロードとして花による観光客への歓迎を込めた華やかな空間を演出するとともに、道路景観にアクセントを加えることを目的として、国道 332 号沿道に花壇を整備・計画しています（図 1、写真 4）。草花は他の植栽よりも維持管理費が高いため、交差点周辺など、車や歩行者の目にとまりやすい場所（ビューポイント）に限定し、アレロパシー植物<sup>※</sup>やカラーリーフを組み合わせる植替え手間を軽減するなど、維持管理費にも配慮しています。



写真 3 国道 332 号植栽状況



図 1 国道 332 号花壇の整備箇所・整備候補箇所位置図



写真 4 国道 332 号花壇の整備状況

### 2.2 協働による花壇植栽

草花の植栽にあたり新たな試みとして、地域のフラワーデザインの専門家や民間団体との協働による

※アレロパシー植物：ある植物が他の植物の生長を抑える物質を放出させることで、雑草の生長を抑制する植物のこと

花壇づくりを実施しました（写真5、6）。写真5は、花壇でのグリーンアドバイザー<sup>※</sup>による植栽ボランティアの様子で、設計図面を踏まえつつ、植栽配置は現場で調整するなど質の高い演出を目指しました。写真6は、ボランティア・サポート・プログラム団体である美ら島フラワーロード協議会事務局がフラワータワー3基を設置したものであり、立体的で彩りのある車窓景観を演出しました。



写真5 植栽ボランティア状況



写真6 フラワータワー設置状況

## 2.3 官民連携による花壇の植栽管理体制の構築

魅力ある道路景観を創出するにあたって、行政の財源に限られている中で、観光客や県民等、道路利用者にとって望ましい道路景観の整備・維持管理を行うためには、多くの県民・企業に興味を持ってもらい、積極的に関わっていただくことが大切です。

フラワーデザインの専門家や民間団体との協働で整備した国道332号沿道の花壇も、県民や企業に興味を持っていただき、官民連携による植栽管理を継続的に実施していくことが求められています。

しかし、国道332号沿道で活動しているボランティア・サポート・プログラム団体が存在しないこと、沿道には民家がなく住民の協力が得られにくいことが前提としてありました。さらに、沿道企業へのヒアリングにより、通常業務の合間で自社から離れた場所にある花壇の管理は難しいという会社が多く、企業のボランティア活動への参加は難しいことが分かりました。国道332号では既存システムのままで、官民連携による花壇の植栽管理は困難という課題が明確になりました。

一方で、沿道企業の多くは、地域貢献、観光貢献への意識は高く、ボランティア活動のための資金（苗や肥料などの材料費等）面でなら協力の意向があることも把握できました。

そこで、国道332号で官民連携による花壇の植栽管理を継続的に実施していくため、沿道企業等が参加しやすい新たな体制「美ら島フラワーロードプロジェクト」を構築しました。

美ら島フラワーロードプロジェクトとは、国道332号のビューポイントにある花壇の植栽管理を行う協議会「美ら島フラワーロード協議会」を設置し、企業・団体の協力を得て整備・管理を実施する民間主体型のプロジェクトです。

図2はプロジェクトの体制図です。企業は、社会貢献の一環として、花壇の整備・管理への出資を行うフラワーサポーターとして協議会へ参画します。植栽や除草など花壇の維持管理は、一般社団法人沖縄県造園建設業協会など3団体がボランティア協力団体として協議会へ参画します。協議会のマネジメントを行う事務局は、亜熱帯性植物に知見が深く公園緑地等の管理運営の実績が豊富な一般財団沖縄美ら島財団が担います。事務局は、ボランティア協力団体及びフラワーサポーターの募集・受付、協賛金

※) グリーンアドバイザー：公益社団法人日本家庭園芸普及協会が認定する資格、植物の育て方についての正しい知識や、園芸・ガーデニングの魅力や楽しさを伝えることのできる人に与えられる称号

の管理、関連団体との連絡・調整、広報など、協議会の運営を行います。

今年8月、道路管理者である沖縄総合事務局南部国道事務所と美ら島フラワーロード協議会は、ボランティア・サポート・プログラム協定を締結しました。

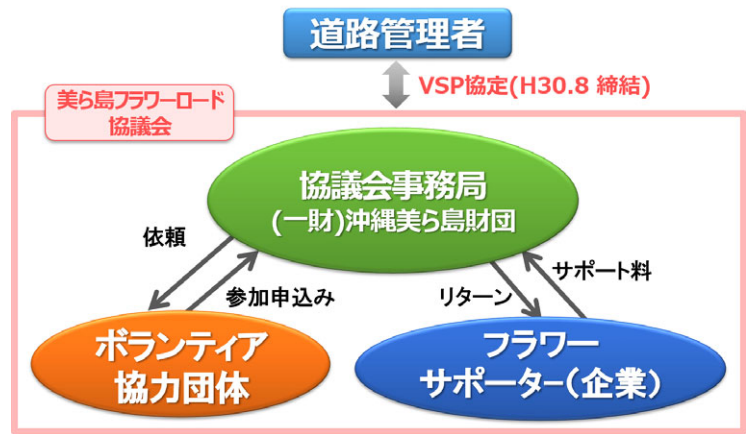


図2 フラワープロジェクト体制図

### 3. 美ら島フラワーロードプロジェクト～官民連携による花壇の管理・運営手法の試行～

今年度はプロジェクトの試行段階として、花壇管理及び協議会運営の検証を行い、プロジェクトの体制・運営団体間のあり方や内容について検討し、次年度以降、他路線への展開に向けた本格運営を目指します。

#### ① フラワーサポーターの募集（協賛金の募集）

フラワーサポーターの募集は、当面は国道332号沿道企業を中心にを行います。協賛金額は、企業ヒアリングを踏まえ、ダイヤモンドサポート協賛金20万円、ゴールドサポート協賛金10万円、シルバーサポート協賛金5万円、ブロンズサポート協賛金3万円の4段階を設定しています（いずれも年額）。

#### ② 参加企業へのリターン

プロジェクトへ参加頂いた企業へのリターンとして、美ら島フラワーロード協議会ホームページでの紹介、道の駅等での紹介を行う予定です。

#### ③ ホームページによる情報発信

美ら島フラワーロードプロジェクトの専用ホームページを事務局である沖縄美ら島財団ホームページ内に設け、プロジェクトの取組み、参加企業・団体の紹介、サポーター及びボランティア協力団体の募集など、情報発信を行います。



図3 フラワーサポーター募集チラシ

### 4. おわりに

美ら島フラワーロードプロジェクトは、企業・団体の協力を得て花壇の整備・管理を実施する民間主体型のボランティア・サポート・プログラム団体です。道路管理者としても民間を主体とした自立型の花壇植栽管理への取り組みに対して、適切な助言や情報提供、情報発信を行うなど支援・協力をしていきたいと考えています。

#### 参考文献

1) 沖縄県文化観光スポーツ部：平成29年度 沖縄県入域観光客統計概況、2018.4 発表